



総研大ニューズレター

第29号 2010.10 発行

●目次

【今月のトピックス】	「平成22年度学位記授与式を挙行	総務課
	「『JSPS サマー・プログラム 報告会・送別会』開催	学務課
	「核融合科学専攻 『夏の体験入学』開催	核融合科学専攻
	「遺伝学専攻 体験入学開催	遺伝学専攻

【各種募集】

【イベント情報】

主なイベント予定

10月21日 国際日本研究専攻 大学院入学試験説明会

11月3日 第13回学術講演会（葉山キャンパス）

11月6日 遺伝学専攻 大学院説明会

11月6日～7日 文化科学研究科 学術交流フォーラム

11月10日 情報学専攻 入試説明会

11月12日 統計科学専攻 大学院説明会

11月14日 基礎生物学専攻・生命共生体進化学専攻 合同入試説明会

12月16日～18日 国際シンポジウム（岡崎コンファレンスセンター）

【今月のトピックス】

●平成22年度学位記授与式を挙行

9月30日（木）に葉山キャンパス2階講堂において平成22年度学位記授与式が行われました。（修了生は、課程博士30名、論文博士5名）

式典に先立ち、碓井俊樹さんが修了生のために心をこめてピアノ演奏を行ってくれました。

式典は、開式の挨拶の後、修了生一人一人に、学長より直接学位記が手渡され、修了生は何年にも及ぶ大学院生活の締めくくりとして感慨もひとしおのようでした。

その後、高畑学長より式辞があり出席者は真剣な面持ちで聞き入っていました。

最後に、修了生代表として生命科学研究科遺伝学専攻の津田勝利さんより謝辞が述べられ、閉会となりました。



【文責 総務課】

● 『JSPS サマー・プログラム 報告会・送別会』 が開催されました

JSPS サマー・プログラムで、アメリカ・イギリス・フランス・ドイツ・カナダ5ヶ国から来日した114名の若手研究者（フェロー）が、全国各地の受入機関での2ヶ月間の研究活動を終え、8月24日、品川に一堂に会しました。

報告会では、各国の学術機関から選ばれた6名の代表者による研究発表（北海道に滞在したフェローから海草の研究報告、関西地方から人間工学や生物学など）が報告され、活発な質疑応答が行われました。

その後、今年度初の試みである修了証書の授与が行われ、フェロー達は日本での研究活動の証に感慨もひとしおの様子でした。

引き続き、受入研究者やオリエンテーションの際お世話になったホームステイ先の家族220名、総研大生も交え、送別会が盛大に行われました。会場では、久しぶりに再会した仲間やホストファミリーと抱き合う姿

や思い出を語り合う光景があちらこちらで見られました。本プログラムに携わったスタッフの一人としては、6月来日時の姿とはうって変わり、この2ヶ月間で大きく成長し、今後の研究に自信をつけたフェロー達を見ることができ、サマー・プログラムの成功と重要性を痛感しました。



今回のサマー・プログラムで本学及び基盤機関に配属されたフェロー達から感想を寄せてもらいました。

●Chris NASRALLAH さん（NSF：総合研究大学院大学 先導科学研究科／計算生物学）

「オリエンテーションのプログラムは、とても役に立つものでした。特に、日本の伝統的な音楽に関する講義では、音楽史、楽器の技法に関する詳しい説明と共に、箏や尺八などの実演があり素晴らしいものでした。歓迎レセプションを初め、プログラム全般を通じ食事大変美味しくいただきました。科学に関する特別講義も興味深かったです。

日本語の授業に関しては、複雑なのですが、具体的に説明すると、総研大生と専門的な議論をする時は英語で、私が日本語で話しかけても返答が英語だったのは、一生懸命日本語を勉強して準備したので、すこしがっかりです。しかしながら、日本を一人で旅行する時には、日本語の授業を受けて良かったと思いますし、何よりも日本の文化を理解する上では役立ちました。」

●Kingson MAN さん（NSF：生理学研究所／認知神経科学）

「私の滞在した研究所の学生は、とてもフレンドリーで、いつでも私に手を差し伸べてくれたのが、一番印象的です。研究に関しては、設備などの日程調整で研究方法を変更しなければならなかったのですが、幸運にも禅僧が私の研究に協力してくれ、無事成功を収めました。」

●Robert PISKOL さん（DAAD：総合研究大学院大学 先導科学研究科／進化生物学）

「日本の研究室は、ドイツにある私の研究室とは雰囲気が異なる印象を受けました。総研大のコミュニティーは、研究生同士の絆がドイツよりも非常に強いです。日本の学生は、研究に対して非常に熱心で、研究室で長時間を費やす一方、大学施設でテニスや卓球をしたり、大学が彼らの家（ホーム）の役割を担っていると感じました。ドイツでは、研究室はあくまでも研究に従事する場所といった感があり、総研大の雰囲気とは異なります。総研大での滞在はとても楽しく、今回友情を深めた友人達に再会できるよう日本に是非戻ってきたいです。」



【文責 学務課】

●核融合科学専攻「夏の体験入学」を開催

総合研究大学院大学・物理科学研究科・核融合科学専攻の恒例行事である「夏の体験入学」が、8月23日から8月27日までの5日間、核融合科学研究所で開催されました。「夏の体験入学」では、核融合科学研究所と総合研究大学院大学を、大学院に進学する学生に知ってもらうこと、そして核融合科学の研究者を目指す学生を発掘することを目的としています。今年は第7回目にあたり、33名の学生が全国各地、北は宮城、南は鹿児島から参加しました（写真1）。33名のうち、大学生は23名、高専生は10名でした。大学生では学部3年生が、高専生では高専4年生が最も大きな割合を占めました。

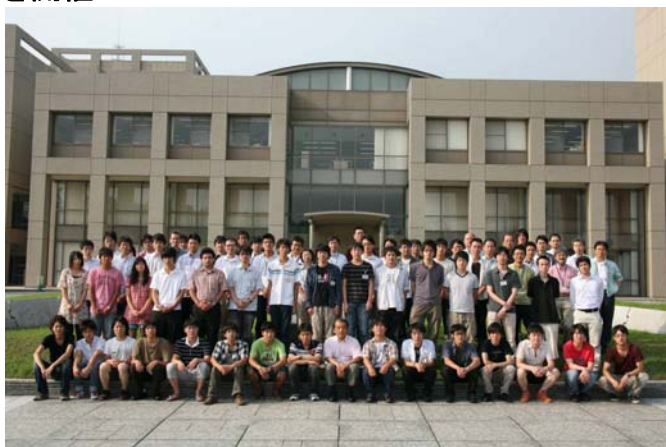


写真1 小森専攻長を中心に、体験入学生と、専攻教員・在学生との集合写真

今年度の体験入学のスケジュールを表1に記載します。1日目は開校式の後、「核融合入門」と題し、核融合科学専攻の小森彰夫専攻長（核融合研所長）が講義を行いました（写真2）。

「なぜ核融合エネルギーが必要か?」、「その原理は?」、「核融合研究の最前線とは?」など核融合科学の基礎を学びました。そして、様々な世界記録を出し続けている大型ヘリカル装置



写真2 講義の様子

（Large Helical Device）や、シミュレーションに活用するスーパーコンピュータを見学しました。それらの後には、懇親会で教員や在校生との交流を深めました。2日目～4日目の3日間は本企画の目玉となる研究体験です。体験入学生は、表2で示された研究課題のうちのひとつに配属され、核融合科学の研究を体験します。各課題に1～4名の体験入学生が配属されるのに対し、それ以上の数の教員と補助者（在学生など）がついて研究の指導をします。学生よりも指導教員が多く、より密度の濃い指導ができるところが総研大教育の大きなメリットであり、

それと同様の環境で研究体験をします（写真3,4）。また、核融合研内にある宿舎で寝泊りをし、終日研究に没頭することで、研究者や、研究者の卵である総研大生の生活を体験します。世界最先端の研究をしますので、多くの研究は思うように進みません。しかし、これもまた研究人生の真実であり、良い経験となります。体験入学生、課題担当教員、補助者が一体となって試行錯誤し、少しずつ問題を解決していきます。5日目の最終日は、研究体験での成果をまとめた発

表会であり、体験入学のクライマックスとなります(写真5)。研究発表は学会での発表スタイルを模擬して行われます。課題に配属された人数に応じて、発表が9~15分と、さらに質疑応答に3分が与えられます。研究体験の期間が短いために、必ずしも研究としてのまとまりを要求されるわけではありませんが、学会発表と同様に、時間内に発表をまとめて、自分たちの話を聴衆に納得させる技術が問われます。どの課題も、一所懸命発表の準備と練習をしたことが伺えるとても良い発表でした。質疑応答では、体験入学生や総研大在学生による基礎的な質問から、最先端研究に関わる研究者のコメントまで、幅広い議論がなされ、大盛況でした。

「夏の体験入学」は7年目を迎え、これまでの経験から今年度はできるだけ研究体験の時間を多くとるようにスケジュールを組みました。また、配属された課題以外のほかの課題を見学する機会を設け、視野を広げられるようにしました。核融合は総合的な学問であり、どの分野の学生でも、自分の大学や高専での経験を生かして、研究者として活躍できることが分かっていたと思います。過去6回の参加者の中から実際に6名が総研大に入学しています。今年度のアンケートでも、「総研大に入学したくなった」と答えた学生が2名、「総研大入学を進路の選択肢として考える」と答えた学生が17名おり、核融合や総研大を知ってもらい、核融合科学に興味を持ってもらうという目的は達成されたと思います。この中から、これからの核融合科学を背負い、そして核融合発電を実現に導く研究者が育ってくれることを大いに期待しています。



写真3 実験の様子



写真4 シミュレーションの様子

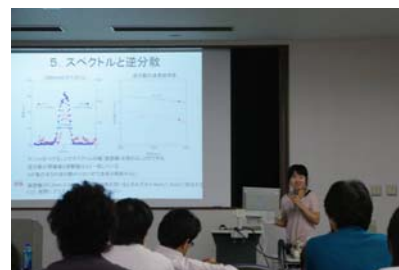


写真5 成果発表会

表1 夏の体験入学のスケジュール

日時	内容
8月23日	開校式、全体講義、LHD(大型ヘリカル装置)等施設見学、懇親会
8月24日	朝礼、研究体験、課題間交流
8月25日	朝礼、研究体験、課題間交流
8月26日	朝礼、研究体験、課題間交流
8月27日	成果発表会、総研大入学案内、閉校式

表2 研究体験の課題一覧

実験課題	プラズマ計測のための重イオンビーム制御実験
	核融合プラズマ研究における高エネルギー粒子計測
	マイクロ波イメージングの基礎
	磁場揺動計測系を設計し、製作して、計測する。そして解析へ。
	低放射化合物とプラズマの相互作用基礎実験
	可搬型電力計測器を用いた電子サイクロトロン波の伝送効率評価
	世界初!高温超伝導ヘリカルコイルの製作と実験
	高分子膜モジュールによるガス分離とその制御
	赤外線カメラとヘリウムネオンレーザーを用いた高温イメージングボロメータ用薄膜の感度および校正実験
分光器を作ってみよう	
解析・シミュレーション課題	核融合プラズマからのスペクトル線解析
	核融合磁場閉じ込めプラズマの平衡解析入門
	実験データ処理入門
	高温プラズマの電磁流体シミュレーション
	トロイダルプラズマの輸送シミュレーション

【文責 核融合科学専攻 准教授 長坂 琢也】

● 遺伝学専攻 体験入学を開催

遺伝学専攻（国立遺伝学研究所、三島）では、2010年8月18日から27日の10日間、全国の大学生・大学院生を対象に、体験入学プログラムを実施しました。初日の入学式には研究室見学会も開催し、体験入学生はもちろんのこと、それ以外の学生・社会人にも遺伝学専攻の研究に触れていただく良い機会となりました。

北海道から九州まで全国各地から参加した13名の体験入学生は、遺伝研の宿泊施設に泊まり込み、酵母やマウス、ショウジョウバエなどのモデル生物を用いた分子遺伝学実験に従事し、最終日には得られた結果を遺伝研所員の前で発表しました。提出されたレポートには、最先端研究に触れた喜び、研究者としての心構えを学んだ事、そして志を同じくする仲間との触れ合いの大切さなど、体験入学ならではの感想が数多く記されていました。

彼らが将来研究者を志し、その志を果たす出発点として総研大を（願わくば遺伝学専攻を）選択してくれることを心より願っています。



【文責 遺伝学専攻 准教授 野々村賢一】

【各種募集】 現在公募中の情報

事 項	応募期間	提出先
平成22年度(第16回)総合研究大学院大学 長倉研究奨励賞	平成23年3月修了 見込みの者: 平成22年12月16 日(木)まで	総合研究大学院大学 学務課研究協力係
国立天文台滞在型研究員	随時(滞在希望初日の前 月1日まで)	国立天文台研究支援係
学融合推進センター 研究論文助成	随時	総合研究大学院大学 総務課葉山事務室
http://www.soken.ac.jp/student/guide/nagakura.html		
http://center.soken.ac.jp/act/thesis.html		

【イベント情報】

● 総研大の行事

10月

日程	時間	行事名	場所
3日(日)	13:00-18:00	地域文化学専攻・比較文化学専攻 大学院説明会 オープンキャンパス	国立民族学博物館 2階第3セミナー室
		http://www.minpaku.ac.jp/education/university/guide/opencampus.html	
7日(木)		入学式	葉山キャンパス
7日(木) -8日(金)		後学期学生セミナー	葉山キャンパス及び 湘南国際村センター
		http://www.soken.ac.jp/news_all/1457.html	
8日(金) -9日(土)		日本文化を学ぶコース	国文学研究資料館及び 国立極地研究所
		http://www.soken.ac.jp/news_all/1457.html	
21日(木)	13:00-15:00	国際日本研究専攻 大学院入学試験説明会	国際日本文化研究センター 北研究棟第5共同研究室
		http://www.nichibun.ac.jp/grad/index.html#setsumeikai	

11月

日程	時間	行事名	場所
3日(水・祝)	10:30-12:30	第13回学術講演会	葉山キャンパス
6日(土)	12:00 開場 12:30 開演	遺伝学専攻 大学院説明会	秋葉原コンベンションホール
	https://www.leaveanest.com/nig/		
6日(土) -7日(日)		文化科学研究科 学術交流フォーラム	TKP東京駅八重洲ビジネス センター3Aホール(3階)
10日(水)	17:00-19:00	情報学専攻 入試説明会	国立情報学研究所 12階会議室
		http://www.nii.ac.jp/graduate/guidance/	
12日(金)	10:30-	統計科学専攻 大学院説明会	2F 会議室3(D207)
		http://www.ism.ac.jp/senkou/setsumeikai.html	
14日(日)	12:30-17:00	基礎生物学専攻・生命共生体進化学専攻 合同入試説明会	ホテル東京ガーデンパレス (平安 A・B)

12月

日程	時間	行事名	場所
16日(木) -18日(土)	13:30-	国際シンポジウム	岡崎コンファレンスセンター

● 基盤機関の行事

10月

日程	時間	行事名	場所
4月17日(土) -10月22日(金)		第42回展示・渋川春海と「天地明察」	国立天文台三鷹キャンパス 天文台歴史館1階
http://library.nao.ac.jp/kichou/open/042/index.html			
9月11日(土) -10月10日(日)		第2回東京国際科学フェスティバル	三鷹市星と森と絵本の家 絵本展示室 ほか 主催:国立天文台 ほか
http://tokyo.sci-fest.net/2010/ja/index.php			
9月11日(土) -10月11日(月)		第1回国際科学映像祭	国立天文台 4D2Uドームシアター ほか
http://image.sci-fest.net/			
9月16日(木) -12月7日(火)		特別展「彫刻家 エル・アナツイのアフリカ— アートと文化をめぐる旅」	国立民族学博物館 特別展示館
http://www.minpaku.ac.jp/special/elanatsui/			
2日(土)	9:30-17:00	基礎生物学研究所 一般公開	基礎生物学研究所
http://open.nibb.ac.jp/			
3日(日)	14:30-15:30 (予定)	特別展「彫刻家 エル・アナツイのアフリカ— アートと文化をめぐる旅」関連 第176回みんな ばくウィークエンド・サロン「彫刻家エル・アナ ツイが語るアフリカの歴史と行く末」	国立民族学博物館 特別展示館
http://www.minpaku.ac.jp/special/elanatsui/event.html			
5日(火)	18:30-19:45	平成22年度 国立情報学研究所 市民講座 第5回「計算機の建築学 —コンピュータ世 界でのアーキテクチャとは?—」	学術総合センター 2階中会議場
http://www.nii.ac.jp/shimin/			
9日(土)	14:00-16:00	第322回歴博講演会 「博物館資料を記す・探す」	国立歴史民俗博物館
http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html			
9日(土)	12:00-15:30	MMP「点字教室」	国立民族学博物館 1階エントランスホール(無 料ゾーン)
http://www.minpaku.ac.jp/museum/partners/event.html#tenji			
10日(日)	14:30-15:30 (予定)	第177回みんなばくウィークエンド・サロン 「特別な日の過ごし方」	国立民族学博物館 オセアニア展示場
http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html			
10月14日(木) -12月7日(火)		企画展「アジアの境界を越えて Beyond the Boundary in Asia」	国立民族学博物館 企画展示場 A
16日(土)	14:00-18:00	平成22年度 国立情報学研究所 軽井沢土曜懇話会 第2回	国立情報学研究所 国際高等セミナーハウス
http://www.nii.ac.jp/karuizawa/			

16日(土)	13:30-15:00 開場:13:00	特別展「彫刻家 エル・アナツイのアフリカ— アートと文化をめぐる旅」関連 第389回みんな ぱくゼミナール「西アフリカ—アートと歴史の 交差点で」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/special/elanatsui/event.html		
17日(日)	14:30-15:30 (予定)	企画展「アジアの境界を越えて Beyond the Boundary in Asia」関連 第178回みんなぱくウ ィークエンド・サロン「境界を越えて—ベトナム の事例から」	国立民族学博物館 企画展示場 A
	http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html		
22日(金) -23日(土)		三鷹・星と宇宙の日	国立天文台三鷹キャンパス
23日(土)	13:30-15:30	第139回くらしの植物苑観察会「佐倉城址 の秋の植物」	国立歴史民俗博物館 くらし の植物苑
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/schedule/index.html#c		
23日(土)	12:00-13:00	特別展「彫刻家 エル・アナツイのアフリカ— アートと文化をめぐる旅」関連 ワークショッ プ「地球おはなし村によるワークショップとド ラムの演奏」	国立民族学博物館 エントランス前広場(雨天:1 階エントランスホール)
	http://www.minpaku.ac.jp/special/elanatsui/event.html		
23日(土)	14:00-15:00	特別展「彫刻家 エル・アナツイのアフリカ— アートと文化をめぐる旅」関連 ギャラリート ーク	国立民族学博物館 特別展示館
	http://www.minpaku.ac.jp/special/elanatsui/event.html		
24日(日)	14:30-15:30 (予定)	国際シンポジウム「希望社会への道—スウェ ーデンと日本におけるウェルビーイングの思 想と市民社会」関連 第179回みんなぱくウ ィークエンド・サロン「北欧スウェーデンのウェ ルビーイングとケアの課題」	国立民族学博物館 展示場内ナビ広場
	http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html		
10月26日(火) -11月7日(日)		重要文化財 洛中洛外図屏風甲本公開	国立歴史民俗博物館 第2展示室
10月26日(火) -12月5日(日)		旗本本多家資料の世界	国立歴史民俗博物館 第3展示室
	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/special_03_2010.html		
10月26日(火) -12月26日(日)		武士とはなにか	国立歴史民俗博物館 企画展示室
	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/index.html		
29日(金)	18:00-20:50 開場:17:00	みんなぱく公開講演会「世界の結婚事情 —セネガル、中国、フランスから考える」	日経ホール
	http://www.minpaku.ac.jp/research/dp/101029.html		
30日(土)	10:30-17:00	第76回歴博フォーラム「声・音・身体文化 をめぐる地域性と国際性」	早稲田大学小野記念講堂 主催:国立歴史民俗博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/forum/index.html		

30日(土)	13:30-16:30	特別展「彫刻家 エル・アナツイのアフリカ—アートと文化をめぐる旅」関連 国際シンポジウム「エル・アナツイの/(スラッシュ)からの世界」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/special/elanatsui/event.html		
31日(日)	14:30-15:30 (予定)	第180回みんなくウィークエンド・サロン 「母系社会に生きる女と男」	国立民族学博物館 展示場内ナビ広場
	http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html		

11月

日程	時間	行事名	場所
2日(火)	13:30-16:30 開場: 13:00	統計数理研究所公開講演会「環境問題を科学的に考えよう」—地球環境・生活環境保全に対する統計数理の役割—	統計数理研究所 大会議室
	http://www.ism.ac.jp/kouenkai/index.html		
2日(火) -28日(日)		くらしの植物苑特別企画 伝統の古典菊	国立歴史民俗博物館 くらしの植物園
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/schedule/index.html#c		
3日(水・祝)	13:30-16:00 (開場: 13:00)	みんなく映画会 映像に描かれるく包摂と自律—国境と民族を越えて— 第7回上映会『トウルー・ヌーン イワノビッチの村』	国立民族学博物館 講堂
6日(土)	12:00 開場 12:30 開演	国立遺伝学研究所 公開講演会 2010	秋葉原コンベンションホール
	https://www.leaveanest.com/nig/		
7日(日)	14:00-17:00 (開場: 13:30)	国際シンポジウム 希望社会への道—スウェーデンと日本におけるウェルビーイングの思想と市民社会—	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/research/fr/20101107.html		
9日(火)	18:30-19:45	平成22年度 国立情報学研究所 市民講座 第6回「研究活動を研究する —未来につながる学術動向をつかむには?—」	学術総合センター 2階中会議場
	http://www.nii.ac.jp/shimin/		
9日(火)	10:00-16:00	公開講座「統計的品質管理 —問題解決のための統計的方法—」	統計数理研究所 セミナー室 5(D-313)
	http://www.ism.ac.jp/lectures/22g.html		
13日(土)	14:00-16:00	第323回歴博講演会「武家の史料学」	国立歴史民俗博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html		
13日(土)	11:00-12:00	歴博探検「昭和の子ども」	国立歴史民俗博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/kids/explore.html		
20日(土)	14:00-18:00	平成22年度 国立情報学研究所 軽井沢土曜懇話会 第3回	国立情報学研究所 国際高等セミナーハウス
	http://www.nii.ac.jp/karuzawa/		

20日(土)	13:30-15:00 (開場: 13:00)	特別展「彫刻家 エル・アナツイのアフリカ— アートと文化をめぐる旅」関連 第390回みん ぱくゼミナール「アフリカの王様たちは今～ナ イジェリアの政治と文化」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/special/elanatsui/event.html		
20日(土)	11:00-12:00	特別展「彫刻家 エル・アナツイのアフリカ— アートと文化をめぐる旅」関連 ギャラリート ーク	国立民族学博物館 特別展示館
	http://www.minpaku.ac.jp/special/elanatsui/event.html		
24日(水) -25日(木)	10:00-16:00	公開講座「最適化の数理と応用」	統計数理研究所 大会議室(B-201)
	http://www.ism.ac.jp/lectures/22h.html		
27日(土)	13:30-15:30	第140回くらしの植物園観察会「文芸作品に 見る菊見」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物園
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/schedule/index.html#c		
11月30日(火) -1月30日(日)		くらしの植物園特別企画 冬の華・サザンカ	国立歴史民俗博物館 くらしの植物園
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/schedule/index.html#c		

12月

日程	時間	行事名	場所
4日(土)	13:30-15:30	第141回くらしの植物園観察会 「サザンカの花色と花形の変化を楽しむ」	国立歴史民俗博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/schedule/index.html#c		
11日(土)	14:00-16:00	第324回歴博講演会 「旗本退屈男の事件簿」	国立歴史民俗博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html		
17日(金)	10:00-16:00	公開講座「臨床試験におけるベイズ流デザ インの基礎と応用」	統計数理研究所 大会議室(B-201)
	http://www.ism.ac.jp/lectures/22j.html		
18日(土)	13:30-15:00 開場:13:00	第391回みんぱくゼミナール「バルカン商人 と羊飼いや民族国家を求めなかったひとび と」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar10.html		

【教員の受賞情報等】

複合科学研究科

統計科学専攻

○ 栗木哲 教授

日本統計学会研究業績賞 受賞

○ 椿広計 教授

日本統計学会活動賞(リスク NOE と標準化国際規格) 受賞

【編集後記】

総研大ニューズレター第 29 号をお届けします。

暑さ寒さも彼岸まで、という言葉どおり今年は秋分とともに真夏日がようやく終わり、一気に秋がきたようです。路地に金木犀の爽やかな香りが漂い、秋を感じさせます。

さて、今月号は秋の学位記授与式がトップニュースです。長い学生生活を終えられて研究者として第一歩を踏み出した修了生の皆様の今後の将来が幸多いことを願っております。また、夏に各専攻で行われた体験入学の参加者から、あらたに総研大生となる方が多くいらっしゃることを期待しております。

急に涼しいというより寒くなってきましたので、体調管理に気をつけて爽やかな秋を楽しみたいものです。

◎各専攻で教員や学生がメディアに出演が決まっている場合や、発表や表彰等があった際にはご連絡ください。またメディア等に出演される場合は、可能な限り「総合研究大学院大学」と表記していただけますようご協力をお願いします。

発行 2010 年 10 月 7 日

編集



国立大学法人

総合研究大学院大学

THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES

広報委員会

神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）

総務課広報係（担当）

TEL 046-858-1590/FAX 046-858-1542

E-mail: kouhou@ml.soken.ac.jp

©2010 SOKENDAI